

H29年 1月26日(木) 14:30～

H28年度 笑寿苑 第5回 運営推進会議

出席者：入居者代表

家族代表

行政代表：雲南広域連合 介護保険課 管理給付係長

施設代表：施設長、介護支援専門員、看護主任

、介護職員：がいな家エッセイター、

、生活相談員、介護支援専門員：司会進行及び記録者

欠席者：地域代表：民生委員

介護職員：まめな家エッセイター

1. 開会

2. 施設長挨拶～本日はお忙しい中、皆様にお集まり頂きましてありがとうございます。

2ヶ月に1回以上、運営推進会議を開催する事となっており、この度も入居者の方やご家族、地域の代表の方、行政の方からご意見、ご要望を伺い、さらなるサービスの質の向上に努めて参りたいと思います。

今後ともよろしくお願い致します。

3. 運営推進会議 委員紹介

- ・名簿順に自己紹介を行う（上記出席者参照）

4. 活動状況報告

(1) 笑寿苑利用状況

- ・別紙、笑寿苑利用状況をもとに説明を行う。
- ・笑寿苑入居者の平均介護度は4.1（エッセイ3.95）、平均年齢は88.6歳。
- ・出身地別では、加茂町の方は36名（エッセイ10名）、大東町の方は26名（エッセイ6名）、木次町の方は2名（エッセイ1名）、三刀屋町の方は4名（エッセイ2名）、松江市の方は1名（エッセイ）となっております。

(2) 過去2ヶ月間のサービスの提供状況及び活動実績報告

- ・エッセイにおける活動報告では、毎年恒例である忘年会、クリスマス会、新年会の行事について写真を交えながら報告を行う。12月の忘年会では、職員の出し物による銭太鼓や、かた竹大会など楽しい雰囲気の中、交流スペースにて寄せ鍋を食べられ、心と身体が温まる忘年会となりました。また、12月21日には、クリスマス会という事で、日本列島ふれあいサタクロスの村松様が来苑され、クリスマスケーキのプレゼントと共に、入居者

の方一人ひとりに声を掛けられる姿に、施設全体が温かい雰囲気に包まれました。1月の新年会では、女性職員2人が着物姿となり、新年の挨拶と共にお神酒に廻られると、入居者の方のどこか真剣な表情や嬉しそうな表情がとても印象的でした。それ以外でも、「日清医療食品」協賛の笑寿苑では初めてとなる「ぶりの解体ショー」が催され、「初めて見た」という驚きの声上がるなど大変好評でした。

(3) 今後2ヶ月の活動予定報告。

- ・2月は笑寿苑の節分祭があります。寒い季節の為になかなか外出する機会が少なくなっていますが、今後も体調管理に留意しながら、季節に応じた行事の提供や、入居者の方のご希望などを出来る限り取り入れながら楽しみに繋がるようなサービス提供に努めていきたい。

(4) その他

- ・入居者 ～「いつも楽しい行事があって嬉しいです。この間も買い物に連れて行ってもらってありがとうございます。買い物なども楽しみですが、自分はリハビリを一生懸命しています。いつもリハビリが出来る所が良いです。」
- ・ご家族 ～「いつも良くしてもらってありがとうございます。この間、面会にいった時に、回転寿司に連れて行ってもらったと嬉しそうに話していました。とても喜んでいたので、職員さんも忙しいとは思いますが、そういった機会をまた作ってもらえたらと思います。」
- ・行政 ～「毎回、季節の応じた行事を提供している事が伝わってきます。最近、町内でインフルエンザが出始めています。施設においても日頃から健康管理等に気を付けてもらっていると思いますが、より一層の注意喚起対応をお願いします。」

*入居者代表及びご家族代表は、状況（入居者の体調や、ご家族の都合など）により都度変更があります。

(5) 次回開催予定

- ・平成29年 3月 30日（木） 14：30～ 場所：笑寿苑 機能訓練室